

**「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」
令和7年度事業の実施概要**

(公開報告会 発表順)

負担金上限額50万円コース／継続(2年目)／市民提案型			
提案事業名	子どもまんなか！ 子どもの居場所づくり研修プログラム開発～中級編～	提案団体名	旭川おとな食堂
実施概要	<p>① 入門編研修プログラムの検証・ブラッシュアップ 前年度(令和6年度)に実施した研修受講者へのヒアリングを実施し、その結果を基に、子どもの視点(子ども観)が現場実践にどのように活かされているかを検証し、成果と課題を整理しながらプログラムの改善を実施した。</p> <p>② 中級研修プログラムの開発及び冊子作成 行政機関(子ども総合相談センター等)や児童発達支援事業所、専門職にヒアリングをした事を基に、課題を抱えた子ども達、親子が遊びに来た時の参考に「なんとなく知っていたけど」という内容をコンパクトに分かりやすい冊子を作成し、中級研修は、課題を抱えた親子の事例を基にしたグループワーク等を実施した。</p> <p>③ 区民版子ども・若者・子育て会議に関する講演会 先駆的实践として東京都世田谷区の「区民版子ども・若者・子育て会議」を行っているNPO法人せたがや子育てネットの松田 妙子氏による講演会を通して、市民と行政・専門職の協働の在り方について学びを深めた。</p>	決算額	511,227円 (うち市負担金500,000円)

負担金上限額50万円コース／新規／市民提案型			
提案事業名	わくわくドキドキ体験をすべての旭川の子どもたちに～オール旭川高等教育機関による体験型イベントの開催～	提案団体名	一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム
実施概要	<p>6月に科学館、および12月にイオンモール旭川西において、2回の市民向け体験イベント「わくわく体験フェス」を開催した。</p> <p>「わくわく体験フェス」では、旭川市内専門学校にも出展を依頼し、科学館開催では5校、イオンモール旭川西開催では4校の専門学校に出展をいただいた。</p> <p>2月に、自分たちが要望に応じてブースを持ち込む出前型わくわく体験フェスを、「まなびピアあさひかわ 市民文化会館会場」および教育支援センター「ゆっくらす」で開催した。</p>	決算額	691,944円 (うち市負担金500,000円)

負担金上限額100万円／新規／行政提案型			
提案事業名	#旭川そり散歩2025	提案団体名	ノースコネクション株式会社
実施概要	<p>冬期の中心市街地において、そりレンタルを軸とした回遊型体験イベントを実施し、公共空間を活用し、家族連れを中心とした来街促進及び滞在時間の延伸を図った。</p> <p>当初計画に加え、実施状況を踏まえ、旭川冬まつり期間中にも追加実施(1日増)し、来訪者拡大と実証実験を図った。</p> <p>実施を通じて利用ニーズが確認されたことから、旭川冬まつり来場者層にも有効であるとの仮説を立て、当初計画4日間に加え、冬まつり期間中に1日追加実施した。</p> <p>冬まつり期間中の開催により、「冬まつり来場者にとっての付加価値性」「継続事業化の可能性」「大型イベントとの連動モデルの有効性」を検証することができた。</p>	決算額	1,014,632円 (うち市負担金1,000,000円)